

日時：2010年3月12日（金）～17日（水）

12:00～20:00（最終日は17:00まで）

場所：東京都新宿区新宿2-12-9 広洋舎ビル3階

free art space ポルトリブレ

アインシュタインが
残した最後の遺産
遙か太古の宇宙を見渡す千里眼重力波望遠鏡

主催：東京大学宇宙線研究所重力波グループ

実施：東京大学宇宙線研究所広報室

問合せ：public_lectures@icrr.u-tokyo.ac.jp

時空の歪みが伝える…
星の瞬きさえも超えて…

20世紀を代表する天才科学者アインシュタイン。彼が残した一般相対論がその存在を予言するも21世紀となった現在ですら未だ検出されていない重力波。
しかし、ひとたび検出されたならば、それは計り知れないほどの恩恵を我々に与える。
光では見えない太古の宇宙の姿を見せ、そしてその技術は様々な分野へと応用されていく。
今回の展示では、宇宙の姿というものをキーワードに、重力波望遠鏡LIGOの概要と面白さを、実際に実験で使われている装置や、美しい宇宙の写真などを交えながらご覧頂きます。
単純で奥深い最新宇宙観測の世界をお楽しみ下さい。
専門家が説明させていただきますので、是非ご来場頂ければ幸いです。

